

国際ロータリー第2570地区

# 行田ロータリークラブ

2011-2012 国際ロータリーテーマ

RI会長:カルヤン・バネルジー/ガバナー:立原 雅夫

会長: 武田 和則 / 幹事:石渡 健司

: 例会日:木曜日

クラブ会報委員会:

: 午後 2:00開会

委員長:境野 登章

: 会場:ベルヴィアイトピア

副委員長:永島 健雄



「こころの中を見つめよう  
博愛を広げるために」

第2241回 第三十一回例会 (2012年 2月 23日)

2011~2012年度 国際ロータリー第2570地区

第5グループ

テーマ

## Intercity Meeting

## 『歴史を訪ねて未来を築こう』

〜〜〜 式典 〜〜〜

司会: IM実行委員会 原功様

★点鐘 第5グループ ガバナー補佐 鈴木秀憲様



★「国歌」ならびに「奉仕の理想」斉唱

★開会の言葉 IM副実行委員長 山崎研様

★物故会員に黙祷 吹上ロータリークラブ 幹事 丸岡章二様



★来賓紹介 ガバナー補佐 鈴木秀憲様



★参加クラブ紹介 鈴木ガバナー補佐



★実行委員長挨拶 IM実行委員長 馬橋亟男様



★2570地区 第5グループ ガバナー補佐挨拶 鈴木秀憲様



★2570地区 第5グループ ガバナー挨拶 立原雅夫様



★来賓挨拶 鴻巣市 市長 原口和久様  
〜〜公務の為、祝辞代読〜〜



★R財団・米山・青少年交換学生紹介



★直前ガバナー補佐へ、記念品・花束贈呈 ガバナー補佐 鈴木秀憲様



★次期ガバナー補佐紹介 鈴木ガバナー補佐



★次期ガバナー補佐挨拶 熊谷ロータリークラブ 前嶋修身様



★次年度地区大会のご案内 地区大会実行委員長  
吹上ロータリークラブ 上岡常浩様

★閉会の言葉 IM実行委員 鳥羽千太郎様

★点鐘 ガバナー補佐 鈴木秀憲様

★ 出席状況報告

T	・ 正会員数	56名
A	・ 85年規定承認者	11名
A	・ 理事会欠席承認者	0名
P	・ 本日の出席者	28名
B	・ 各承認者の例会出席者	5名
MU	・ 本日のメーキャップ者	7名
	本日の出席率	70%

～～～ 記念講演 ～～～

★開会及び講師紹介 IM実行委員長 持田日出雄様

★講演 演題「戦国武将と北埼玉」 行田市郷土博物館学芸員 鈴木紀三雄様



熊谷から行田、羽生、加須一帯は、利根川や荒川から運ばれた土砂により形成された  
広大な沖積平野です。ここに平安時代後期から武蔵武士と呼ばれる集団が登場しました。  
その中のひとつ成田氏は、熊谷から行田にかけて成田郷を本貫地とし、鎌倉幕府の御家人  
として活躍しました。室町時代も成田氏は武蔵国の数ある小領主(国衆)のひとつとして、他  
の領主と連携するなどの活動を見せていました。やがて、室町幕府が関東地方を治めるため  
に設置した鎌倉府の長官を務めていた鎌倉公方足利氏と、それを補佐する関東管領土杉  
氏の間で大きな戦乱が勃発しました。亨徳の乱と呼ばれるこの戦いによって、関東地方は  
130年以上に渡る戦国時代へと突入していきました。鎌倉公方足利氏は古河に拠点を移して古河公方と呼ばれ、関東の東側を勢  
力下に納め、いっぽうの上杉氏は一族の中で主流だった山内上杉氏と扇谷上杉氏が関東の西側を拠点としました。このような戦乱の  
世の中を背景にして、関東地方では戦国時代に多くの城郭が作られました。忍城や騎西城、そして羽生城も、その中に含まれます。  
忍城は、築城した成田氏が代々城主を務めました。騎西城は小田氏が城主となりましたが、成田氏の一族を婿養子に迎えた事によ  
り、共同戦線を張る事になりました。羽生城の築城は他の二城よりかなり後の事とされますが、成田氏や木戸氏が城主を務めました。  
～～～以下略～～～

★謝辞 ガバナー補佐 鈴木秀憲様

★閉会及び諸事お知らせ IM副実行委員長 持田日出雄様

～～～ 懇親会 ～～～

★開宴の言葉 IM副実行委員長 坪山壽郎様



★挨拶 パストガバナー 加藤玄静様



司会 IM副実行委員長 神庭浩様

★挨拶 ガバナー補佐 鈴木秀憲様



★乾杯 行田ロータリークラブ会長 武田和則様



★アトラクション ハーモニカ演奏 松田幸一様 他



★ロータリーソング 手に手つないで



★閉演の言葉(締め) IM実行委員 中西忠夫様

